



2005 年度第 2 号



やまなみ

サンフランシスコ日本語補習校 理事会通信

2005 年 5 月 7 日

平成 17 年度理事会アクションプラン

4 月 7 日に今年度の第一回理事会が開かれ、各委員会の今年度のアクションプランが承認されました。総務、法規、学務、財務の四委員長から報告します。

金井田智久総務委員長

総務委員会では、安全管理、学校運営の効率化、理事会活動の広報を担当しています。

安全管理：学校側と定期的に安全管理に関する協議会を開催します。高等部が設置されましたが、中・高は同一校舎を利用しているため、緊急時の対応に齟齬がないよう万全を期します。以前から問題が指摘されていた外部の警備員につき、内部職員化も含めて再検討します。学校医の指定等、児童生徒の心身の健康対策も充実させます。

効率化：昨年度から開発中のデータベースシステムを早期に稼働させ、授業料の銀行振替事務や編入・転出等の事務の効率化を図ります。ITを含めた事務職員の能力開発等を通じ、業務の改善と事務局の強化を図ります。高等部教頭の採用などで事務局が手狭になりつつあることや、SJ校から遠いことも考慮し、事務局の立地についても調査・検討を行います。理事会自体も、3月中に新理事メンバーによる準備会を開催し、理事長以下役割分担を決め、4月から早速活動をスタートしています。

広報：昨年、「やまなみ」などを通じて理事会の活動内容をできる限り保護者の皆様にお知らせするように努力してきましたが、広報活動を一層充実させます。

安俊弘学務委員長

学務委員会が取り組む分野は、児童・生徒の教育環境整備、先生方の研修サポート、高等部運営、に集約されます。

においては、1週間で1日だけという限られた時間内での教育をできるだけ効果的にするための機材、教材等を整備することを目指します。現場で教育の陣頭に立っておられる校長先生、教頭先生方からのご要望等を取りまとめ、本補習校の予算、当地日系企業からいただいた寄付などを有効に活用する方途を検討します。

においては、「良い学校はまず良い先生から」の考えのもと、先生方の研修を支援する方策を探ります。本校には文部科学省から5名の先生が派遣されています。指導の立場におられる派遣教員の先生方が他の先生方の研修によりよく専念できるよう、環境整備を検討します。

においては、今年度新体制で発足した高等部の基礎を固めるため、制度、設備、教育内容など多面的に検討を加えることを目指しています。

充実した教育環境は、より多くの児童・生徒を本補習校に惹きつける最も有効な方策と考えられます。上記のような取り組みは、最近数年間続く本校の児童・生徒数の減少傾向に歯止めを掛けるためにも重要であると考えられます。

野原裕史法規委員長

法規委員会では、より魅力ある学校運営をサポートするために、法的側面から教職員の雇用関連制度の見直し、運営関連規則の見直し、評議会との連携に取り組みます。

教職員の雇用関連制度の見直し；学務委員会のアクションプランにも記載のとおり、「良い学校はまず良い先生から」の考えのもと、先生方には学校の基本方針、教育目標に基づいた、より良い教育を行っていただくために、教職員手帳、勤務評定制度等に見直すことを検討いたします。

運営関連規則の見直し；昨年、Bylaws の見直しを行いました。学校運営に関する規則の中で、環境変化等により適用が難しいものについては、随時現状を確認し、問題点を整理し、内容見直しを検討いたします。

評議会との連携；多くの評議会企業がメンバーとなっております北加日本商工会議所内に教育委員会が発足しました。より魅力的な学校運営をサポートするための連携強化について、一緒に検討いたします。

佐藤隆志財務委員長

財務委員会では「中長期・機動性・効率性を展望した財務態勢の構築」を目指します。補習校の運営において「お金」は切っても切り離すことができません。この「お金」の出入りをきちんと管理していくことが財務委員会の最大の課題です。

現在、インフラの整備などといった1年間だけでは終わらないプロジェクトが複数あります。当然プロジェクトを開始する前にどれだけの支出と効果が期待できるかは十分に検討しますが、それでは実際にプロジェクトが進行して半年経った時、どこまでできているか、追加の支出はあるのかないのかについて時系列で管理していくことが必要です。また一方支出側だけでなく収入側も検討しなくてはなりません。3～5年先までを展望すると収支バランスはどのようになっていくのか、今から手を打たなければいけない問題はないかという検討も必要になります。そして最後にこれらすべての管理が効率的に行われてなければいけません。相当過度な作業負担がないと収支管理が成立しないのであればプロセスを見直す必要があります。これらを十分にふまえて「中長期・機動性・効率性」という3つのキーワードをもって活動してまいりたいと考えています。

液晶プロジェクターの寄付

かねてより、授業で使用しているビデオ教材の一層の活用を図るべくプロジェクター購入の要望があり、補習校の予算で購入を検討していたところ、日頃当補習校に対してご理解ご協力をいただいている日立アメリカ様より、日立製液晶プロジェクターと80インチのポータブルスクリーンを四校に一式ずつご寄付いただきました。市場価格で約\$13000になります。写真は贈呈式の模様、左が日立アメリカ社の山田哲也 Senior Vice President 様、右が浅尾一郎理事長です。



保健への取り組み

今年度の「学校便覧」に新たに「児童・生徒の保健」の章が加わったことにお気づきの方も多いと思います。子供たちの安全の観点から昨年度より制度を見直してきました。その結果のひとつとして、週1回とはいえ多くの子供たちが集まる場所であることを考慮すると、場合によっては出席停止、学級閉鎖や学校閉鎖などの対応が必要な場合があるものの従来の制度では対応することが難しい、ということが判明しました。

そこで、岩崎校長先生のご指導の下、日本の学校における保健制度を参考に急遽、制度を創設しました。保健制度の要となる「学校医」にはこのたび補習校保護者の一人でもある荒屋潤先生にご着任いただきました。学校医の役割や対象となる伝染病等については「学校便覧」第5章を参照してください。今後は、学校医さんのご助言を得つつ、カリフォルニア州における同様な制度も参考に整備していく計画です。

また、「保健教育」への具体的な取り組みとして、小学部1,2年生に対し、昼食前の手洗いを励行するため濡れティッシュの配布を始めました。日本の学校であれば手洗い場が必要数設置されているのですが、借用校であることからこのような試みとなりました。手洗い励行を徹底することにより例えばインフルエンザ等の伝染病の発生が顕著に抑制されることが日本の学校では経験されているそうです。効果などを注意深く観察し今後の対応を検討していきます。

荒屋先生は国立富山医科薬科大学の医学部を卒業、昨年は富山県済生会高岡病院の内科医長を勤められ、現在はUCSFの研究員です。医学博士、認定内科専門医の資格を持ち、日本内科学会、日本呼吸器学会、日本気管支学会に所属されています。荒屋先生からのご挨拶です。

「渡米して約一年の、いわば初心者マーク(そろそろ外れるかな)の私ではありますがお役に立てれば幸いです。大人でさえ週休二日が多い昨今、平日現地校に通いその宿題をこなし、その土曜日には日本語補習校に通う子供達。補習校に通っているということだけでも、子供達はとっついてもがんばっていると思います。頭が下がる思いです。ほめてやらなければならないですね。また、子供達に過剰なストレスがかからないように気を配ってやりたいものです。」

事務局よりお知らせ

小学部運動会のお知らせ

運動会を下記の通り開催いたします。この運動会は、日本にいる子どもたちと同様な経験をアメリカにいる子どもたちにも味わわせるということから始まったもので、演技・競技をとおして友達と協力する心や公正な態度を身につけさせたいと考えています。

なお、前日からの準備ができず、当日短時間で準備をしなければなりません。さらに、運営面でも人員が不足しています。そこで、どうしても保護者の皆様方のご支援が必要となります。ご協力よろしく申し上げます。

例年、サンノゼ地区は暑く、サンフランシスコ地区は肌寒い運動会です。服装等、健康管理にご注意ください。

記

* 小学部サンノゼ校 6月4日 午前10時開会

L.P. Collins Elementary School

(10300 N. Blaney Ave., Cupertino, CA 95014)

* 小学部サンフランシスコ校 6月11日 午前10時開会

West Sunset Diamond #3

(3223 Ortega St. & 36th Ave.)

両校とも雨天中止。中止の場合は通常授業となります。

運動会用はちまきの準備を!

運動会では、紅白に分かれて演技や競技を行います。その時に使う「紅白はちまき」のご用意をお願いいたします。ご自宅で準備できない場合は下記の店でも購入できます。

- ・ 紀伊国屋ステーションナリー (サンフランシスコ)
Japan Center Kinokuniya Bldg. Tel:415-567-8901
- ・ 紀伊国屋ブックストアー (サンノゼ)
685 Saratoga Ave., San Jose Tel:408-252-1300

球技大会/スポーツ大会のお知らせ

* 中・高部サンフランシスコ校 6月25日

会場: Herbert Hoover Middle School
2290 14th Ave. San Francisco, CA 94116

* 中・高部サンノゼ校 6月25日

会場: L.P. Collins Elementary School
10300 N. Blaney Ave., Cupertino, CA 95014

SJ地区6月18日校舎変更のお知らせ

借用校の都合により、6月18日はSJ地区の校舎が変更になりますのでご注意ください。

* 小学部サンノゼ校: Montclair Elementary School
1160 St. Joseph Ave., Los Altos, CA 94024

* 中・高部サンノゼ校: Lincoln Elementary School
21710 McClellan Road, Cupertino, CA 95014

夏期集中学習のお知らせ

期間(計10日間)

6/21(火), 6/22(水), 6/23(木), 6/24(金), 6/25(土)

6/28(火), 6/29(水), 6/30(木), 7/1(金), 7/2(土)

集中学習期間中の借用校

《小学部サンフランシスコ校》

Clarendon Alternative Elementary School
500 Clarendon Ave., San Francisco, CA 94118

《小学部サンノゼ校》

Montclair Elementary School
1160 St. Joseph Ave., Los Altos, CA 94024

《中・高部サンフランシスコ校》

Herbert Hoover Middle School
2290 14th Ave. San Francisco

《中・高部サンノゼ校》

Lincoln Elementary School
21710 McClellan Road, Cupertino, CA 95014

授業料について

集中学習の授業料は7月と8月にそれぞれ銀行引き落としとさせていただきます。また、集中学習時に一日でも在籍されている方は、7・8月分の授業料を徴収いたしますのでご了承ください。

人事異動

休職 小 SJ 石川 結加 5月7日付

「やまなみ」はサンフランシスコ日本語補習校理事会により月1回発行されます。

発行人: 浅尾一郎

San Francisco Japanese Language Class, Inc.

760 Market Street, #816, San Francisco, CA 94102

電話: 415-989-4535 FAX: 415-989-2542

電子メール: 理事会・事務局 office@sfjlc.com, 学校 sfjlc@msn.com

ホームページ: <http://sfjlc.com>

理事会および学校事務局へのご意見・ご質問等を歓迎します。匿名でのお問い合わせ等には一切お答えいたしかねます。

無断複製・転載を禁ずる。©2005 All rights reserved.